

はじまりとおわりを見つける
戯曲集

中野成樹

- 一 バス
- 二 電車

これは「おわり」と「続き」のお話です。あなたはAになって以下の戯曲を上演してください。頭の中で読んでもいいし、声を出してもいい。もちろん、実際に静鉄バスに乗って足久保団地停留所に行くのもおすすすめです。Bは？ざっと最後まで読んだ後、もう一度トライしてみてください。もしかするとあなただけのBが見つかるかもしれません。

■登場人物

- A あなた
B 空想の人物

A あの人は、いつでも突然だ。

B 「意地悪してるんじゃないの、あなたのためを思って言っているの。」

A いや、今じゃ成立しない論法だよ、それ。ハラスメント。
でも、あの人はそんなことまるきりわかっちゃいない。
こちらをじっと見つめる真剣な眼差しに嫌気がさす。

そもそも、なんなの？

B 「美和大谷線バスというのがあって、新静岡駅から出てるのね。それで、その足久保団地停留所に、記念品が置いてあるから、取りに行ってきたら？」

A 意味がわからないし、
こんな提案のふりをした命令って、人から生気を奪いとる。

B

「でもね、世の中って意味だけじゃないと思うの。あなたにとってすぐに役立つことだけを集めて生きてはいけけないの。

たとえばそこは終点って呼ばれていて。

確かにそこで、いったん終わりなの。

でも、それはそれで意外にホッとして。

でもでも、よくみてみると、案外終わってもいなくて。

先へ伸びていたり、そこにとどまって続けていたり。

そこに行き着くまではね、

窓から景色を見たり、看板の文字を読んだり、

いつの間にか自分の心や頭の中を覗き込む羽目になったり。」

A

私は知っている。

これはただの意地悪なんだって。

そして、その意地悪をしているのは私自身だって。

もう会えないあの人の声が頭の中に響く。

ある日、あの人は突然、私の目の前からいなくなった。

B

「終わりなんてないからね。

だから、安心して、終わりを見届けて。」

A

間もなく、バスが出る。

おわり(じゃないけどね)



二 電車

これは「はじまり」と「続き」のお話です。あなたはCになって以下の戯曲を上演してください。頭の中で読んでもいいし、声を出してもいい。もちろん、実際に静鉄に乗って隠しアイテムを探すのもおすすめです。Dは？ ざっと最後まで読んだ後、もう一度トライしてみてください。もしかするとあなただけのDが見つかるかもしれません。

■登場人物

- C あなた
- D 空想の人物

C あの人はいつもいきなりだ。

D 「静鉄のさ、新静岡駅から新清水駅の間のどこかの駅にね、ちよっとした隠しアイテムを置いてみたから。探してきたら？」

C え、探す？
何、どこか…？

D 「大丈夫、三つの駅に仕掛けたから。」

C ちよっと待って、行かないで！
もう姿は見えない。

いや、これは大丈夫ではない。

探す…。

もしや自分探し系の指示か？

D 「ううん、そんなんじゃないよ。」

C あ、戻ってきた！

やっぱり、いつもいきなりだ。

D 「だって、君はもう君じゃない。

探す必要も、かわる必要もないじゃない。」

C じゃあ、なんなの？

D 「ごめん、ただの意地悪かな？

付き合ってくれるでしょ？」

C まあ、付き合ってもいいけど…。

また、姿は見えなくなってるけど。

電車がはじまりの駅にやってきた。

おわり(本当は、はじまりだけどね)



演出ノート・中野成樹

戯曲を2本書きました。どちらも短いのですが、中身は詰まっていると思います。はじまりとおわり、についてのお話です。それは、あなたと誰かのつながりに
ついての考察といつてもいいかもしれません。きつとあなたはひとりぼっちで、
それなのにいつだつて誰かとつながっていて。ややこしい。でも、その誰かがもし
なくなったら。あるいは、そもそもはじめからいらないことに気づいたら。悲しいし、
辛いと思う。本来のひとりぼっちに戻っただけなのに。ただのひとりぼっちはいつ
まで続くのか。あ、これは続きについての、続かせ方についての話だとも思った。
戯曲は、新静岡駅、あるいはネットに置いてあるので、よかつたら読んで、上演し
てみてください。

中野成樹 なかのしげき

演出家

1973年、東京生まれ

中野成樹＋フランケンズ主宰

日本大学芸術学部教授

主に海外古典戯曲をとりあげ、誤意識（誤訳＋意識）
なる独自の手法で、イメージの凝り固まりつつある過
去の名作を、「まったくの海外古典劇でありつつ、まっ
たく日本の現代劇でもある」作品に仕立て直す。

好きな演劇：モリエール、チャーホフ、ワイルダー、チェ
ルフィッチュ、サンプル、東京デスロック、あたり



きょうの
演劇

はじまりとおわりを見つける 戯曲集

2022年11月17日 第1刷発行

著者 中野成樹

発行元 きょうの演劇プロジェクト
静岡市まちは劇場推進課
メール kyonoengeki@gmail.com
<https://kyonoengeki.jp/>

きょうの演劇 HP
はじまりとおわりを見つける 指示書

